

電動車いすの正しい取り扱いについて

点検をしてください

○日常点検

使用状態から判断した適切な時期に日常点検を実施してください。不具合のある状態で利用すると、ケガをしたり電動車いすを損傷したりする原因になります。点検方法については、付属の取扱説明書をご覧ください。

日常の使用や点検で異常がみられる場合には、取扱店で点検・整備を受けてからご使用ください。

○定期点検

定期的に取り扱店で専門の点検を受けてください。

点検時期については、付属の取扱説明書をご覧ください。



○正しい姿勢でバックミラーの調節をしてください

背中が背もたれに付くように座席に深く座り、ひじ掛けにひじを置いて正しい姿勢を取ります。この姿勢で後方がよく見えるよう、バックミラーを調節しましょう。



○バッテリー^{※1}の残量を確認してください

お出かけの前には、必ずバッテリー^{※1}残量を確認してください。残量が少ないまま利用すると、途中でバッテリーが切れて止まってしまうおそれがあります。充電時期の目安は、付属の取扱説明書をご覧ください。

また遠出をするときは、必ず満充電にしてからお出かけください。

※1 バッテリー:充電をして繰り返し使用できる蓄電池です。電動車いすは、バッテリーに蓄えられた電気でモーターを回して作動します。バッテリー内の電気がなくなると使用ができなくなりますので、使用する前には十分に充電をしてください。



○前進・後進、速度の設定をしてください

前進・後進切り替えスイッチ^{※2}(切り替えスイッチ付き電動車いすの場合)や最高速度設定ノブ^{※3}の使い方は、付属の取扱説明書をご覧ください。

前進・後進及び、最高速度の設定は、必ず平坦な場所で電動車いすが停止した状態で行なってください。使用中に切り替えると、電動車いすが急に止まったり、速度が変動して危険です。

※2 前進・後進切り替えスイッチ:前進または後進を選ぶことができるスイッチです。アクセルレバーの操作方向で、前進または後進に切りかえることができる電動車いすもあります。

※3 最高速度設定ノブ:お好みの最高速度を設定できる装置です。周りの状況や自分の体調等に合わせて、最高速度を設定してください。



下り坂では低速に設定しましょう。

○アクセルとブレーキの効き具合を確認してください

アクセル^{※4}とブレーキ^{※5}の効き具合を確認してください。アクセルレバーを押す(または引く)と発進し、レバーを離すと自動的にブレーキがかかり止まります。詳しくは、付属の取扱説明書をご覧ください。効き具合の確認は、安全な場所で行なってください。

※4 アクセル(レバー):アクセルレバーを押す(または引く)と、モーターに電気が流れ発進します。

※5 ブレーキ:アクセルレバーを離すと、自動ブレーキが作動して停止します。



○停止するとき 降りるとき

停止する時は、安全な場所を探し、アクセルレバーをゆっくり戻します。

降りる時は、電源スイッチを「切」にして、周りの安全を確認してから降りましょう。電源スイッチが入ったまま乗降すると、誤ってアクセルレバーに触れ、電動車いすが意図せず動き出すおそれがあります。



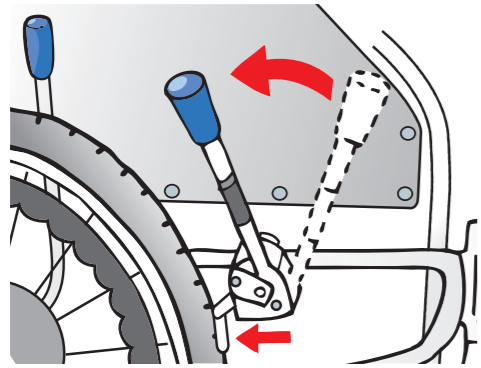
電動車いすの正しい取り扱いについて

乗るときは

ジョイスティック 標準形
ジョイスティック 簡易形

電動車いすのバランスが崩れると、転倒・転落事故の原因となりますので次の点にご注意ください。

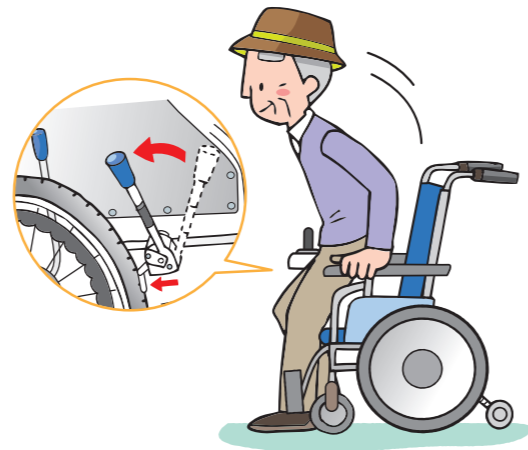
- ◎ 平らな場所へ移動する。
- ◎ 電源スイッチを「切」にする。
- ◎ 左右両側のクラッチレバーを「電動」位置にする。
- ◎ 簡易形は駐車ブレーキをかける。



降りるとき

ジョイスティック 標準形
ジョイスティック 簡易形

- ◎ 電動車いすが動かないように、左右両側のクラッチレバーを「電動」位置にします。
- ◎ 簡易形は後輪の駐車ブレーキをかけます。
- ◎ フットサポートをたたみ、両足を下します。
- ◎ 両手でアームサポートを持ち、ゆっくりと立ち上がります。



ジョイスティックレバーの操作を確認してください

ジョイスティック 標準形
ジョイスティック 簡易形

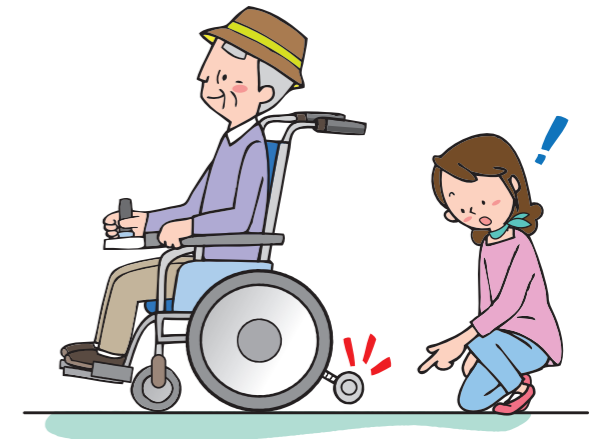
ジョイスティックレバーを倒した方向に発進し、レバーを離すと自動的にブレーキがかかり止まります。詳しくは、付属の取扱説明書をご覧ください。効き具合の確認は、安全な場所で行なってください。



転倒防止バーと補助輪の確認

ジョイスティック 標準形
ジョイスティック 簡易形

転倒防止バーを正しくセットし、補助輪を下げて利用してください。転倒防止バーを外したり、補助輪を上げたままで使用すると転倒するおそれがあります。

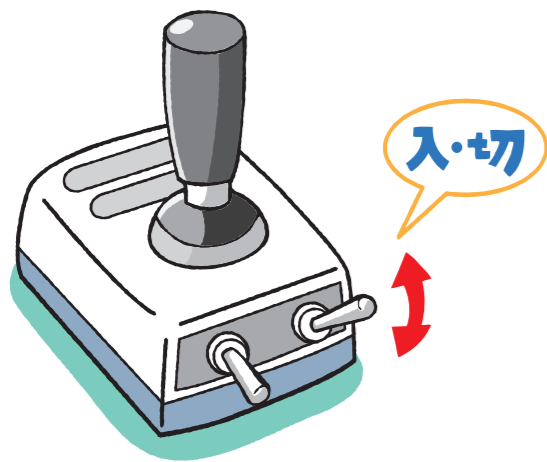


電源スイッチ

ジョイスティック 標準形
ジョイスティック 簡易形

スイッチを操作すると、電源の入切(ON-OFF)ができます。

- ◎ 「入(ON)」：使用できます。
- ◎ 「切(OFF)」：使用できません。



最高速度の設定

ハンドル形
ジョイスティック 標準形
ジョイスティック 簡易形

使用前に通行条件や使用場所にあった速度に設定しましょう。



下り坂では低速に設定しましょう。

出かけるときは、必ず周囲の安全確認をしてください

出かけるときは、必ず周囲(前後左右)の安全を確認してください。特にバックミラーだけでは確認できない後方部分があります。必ず後ろを振り返り安全を確認してください。

道路に出るときも同様に、一旦停止し周囲の安全を確認してください。

通行音が小さく気付かれにくいので、周りの歩行者などには十分注意しましょう。



クラッチ操作

坂道ではクラッチを切った状態で電動車いすを手押ししたり、乗ったりすることは、自動ブレーキ(電磁ブレーキ)がかからず大変危険です。坂道ではクラッチレバーを「手押し」位置で使用しないでください。また、使用中にクラッチの切り替えをしないでください。

